競技会における撮影規制について

鹿児島陸上競技協会では、すべてのアスリートが安心して競技に取り組める環境を目指して、また個人のプライバシー保護のために、撮影についての規制を設けております。

しかしながら、十分な警備体制の確保や撮影機材の判別が難しく、会場での違反撮影が減らない実態が続いており、対策強化が急務となっております。

アスリートが安心して競技に取り組める環境を確保するために、これまで以上に厳しい対策を実施するとともに、選手への啓発活動にも努めてまいります。アスリートに寄り添い、アスリートが安心して競技に取り組める環境を目指します。

〈撮影規制〉※報道関係者など主催者が認めた方を除く。

- **一眼カメラ、ビデオカメラ等での撮影は禁止。**
- **撮影できる機器はスマートフォンとタブレットのみ。**（ただし、撮影可能エリアに限る。）
- **望遠レンズの使用は禁止。**※スマートフォン・タブレットへの装着も含む。

【撮影可能者及び条件】

1　報道関係者

役員受付での申請を行う。申請時にビブスやＩＤ等を受領し、着用する。

2　参加団体・選手関係者

所属・氏名がはっきりと確認できるＩＤを各団体で準備し、**見える位置に着用**する。

ただし、生徒等が撮影する場合は、所属がわかるチームウェア等を着用していれば、ＩＤは不要。

※撮影機器は、スマートフォン、タブレットに限る。

3　大会関係者

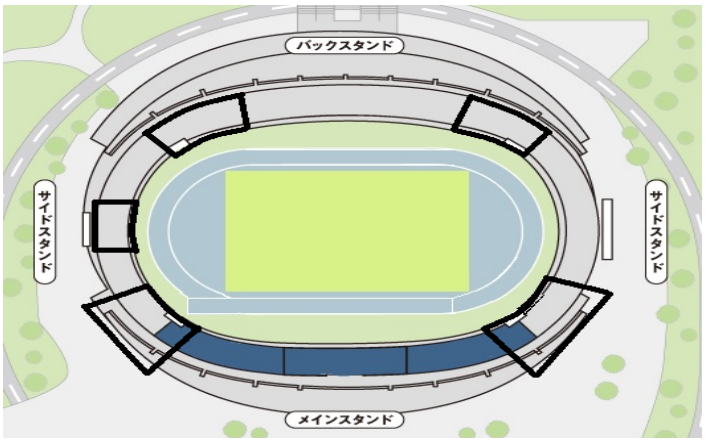
ＩＤを着用する。

【撮影禁止エリア】

競技場スタンド内の禁止された場所（右図の黒線太枠区域内）での撮影は禁止

・トラック種目のスタート時の前方・後方
・トラック種目のゴール付近
・跳躍競技の助走後方，着地正面
・走高跳・棒高跳等のマットに向かった正面

※ＩＤを着用しても、撮影禁止エリアでの撮影は禁止



※　撮影の仕方が不自然な場合や、盗撮が疑われる場合には、競技役員がお声がけや状況確認を行う場合があります。

※　盗撮行為を発見した場合は、お近くの競技役員までお知らせください。必要に応じて警察に通報いたします。

※　フラッシュ撮影や赤外線撮影装置を利用した撮影は禁止します。

※　スタート時は、競技進行の妨げにならないようご配慮ください。（シャッター音を含む）

○　以上の制限を守って撮影をした場合でも、撮影した画像・動画を営利目的で利用することや、本人の許可なくインターネットやＳＮＳ等に掲載することは禁止します。

○　アスリートを傷つける不適切なＳＮＳ投稿等を見かけた場合は、選手の所属団体及び当協会へご連絡ください。